

第20回

since 2002

秋山庄太郎 「花」写真コンテスト NEWS

— グランプリ・特選・準特選 —

本コンテストは、秋山庄太郎による2002年の創始以来、写真芸術による福祉支援を理念としています。
グランプリ・特選 10作品は、秋山庄太郎作品とともに、福祉施設や福祉活動に携わっている団体などに寄贈されます。

グランプリ
(秋山庄太郎賞)



「或る大地」 二川和歩 (愛媛県)

秋山庄太郎 (あきやま・しょうたろう)

1920-2003

昭和・平成を代表する数多くの女優ポートレート撮影。「美しきをより美しく」、「アマチュア畏るべし」を信条とし、写真芸術としての「花」をライフワークとする。紫綬褒章・旭日小綬章受章。2002年、本コンテスト創始。



【審査講評】

光る観察眼と技術力 広がる花写真表現の世界

回を重ねるごとに、全体的にレベルがアップしています。
花の魅力を引き出すアングルや、花の周囲の空間を上手に活かした構図など、撮影者の研ぎ澄まされた観察眼と、多彩な発想を表現する高い技術力に裏打ちされた作品が多く見られました。なかでもグランプリ「或る大地」は、花びらを大地に見立てたダイナミックな意欲作で、今までにない個性的な表現を感じました。
一方、応募要項が守られていないもの——たとえば、応募票がメンディングテープでなく、セロハンテープや糊で貼られたものがあつたのは残念です。
タイトルは作品の魅力を引き立たせる大切な要素のひとつです。撮影意図を適切に表現できているか、不快感を与えたり誤解されそうな表現になつたりしていないかなど、さまざまな角度から工夫や確認をしてください。
年代としては、シニア世代ベテランの方々の実力が光ります。若年層の皆さんの応募も増え、ピントや構図、トリミング等の基礎的な面が課題ですが、新鮮な視点で作品制作にあたっている傾向にあり、十代は準特選以上2名・入選4名、二十代は準特選以上3名・入選2名と健闘しています。
秋山庄太郎が生前、本コンテストについて「応募作品のレベルが高く、日本で有数の写真コンテストになるだろう」と語っていたとおり、花写真表現の世界がより広がり、これからどんな作品が登場するか楽しみです。

秋山庄太郎「花」写真コンテスト審査委員会

特選



「夏の日」
齋藤彰 (山形県)



「無垢な世界」
井上 舞子 (茨城県)



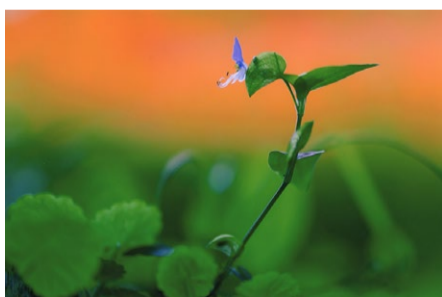
「高原の朝」
木村 一郎 (群馬県)



「野バラと戯れる」
今井 千穂 (埼玉県)



「たおやかに咲く」
古賀 さつき (長野県)



「ティンカーベルに出逢った夏」
清水 清一 (長野県)



「気高く」
光井 好生 (奈良県)



「大根島の河津桜」
児島 巧 (島根県)



「ガッツポーズ」
福山 雅朝 (福岡県)

〈主催〉

秋山庄太郎「花」写真コンテスト実行委員会

〈協賛〉

カメラのキタムラ、秋山庄太郎写真芸術館
株式会社秋山写真工房、有限会社イマジン・アートプランニング、OMデジタルソリューションズ株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、株式会社ケンコー・トキナー、株式会社スリーノーマン、ソニーマーケティング株式会社、株式会社第一印刷、株式会社ニコイメージングジャパン、ハクバ写真産業株式会社、パナソニック マーケティングジャパン株式会社、びあのおもてなし隊 (笠松規子、齋藤康子)、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社、リコーイメージング株式会社

〈後援〉

秋山庄太郎写真芸術協会、一般社団法人日本フォトコンテスト協会

〈運営協力〉

秋山庄太郎記念芸術文化振興協会

〈審査委員会〉

坂井田富三 (写真家)
中村由利子 (作曲家・ピアニスト)
館 弘美 (フォトアーティスト)
鹿島千香子 (フォトプロデューサー)
小林 健三 (グラフィックデザイナー)
小池 徹郎 (編集者)
齋藤 智志 (秋山庄太郎写真芸術館主任学芸員)

〈実行委員会〉

佐藤 卓 (カメラのキタムラ)
嵐 三知男 (メディアプロデューサー)
高辻 謙正 (写真家)
上野 正人 (キュレーター)
大山 宏 (秋山庄太郎著作権等管理委員会)
秋山 啓佑 (秋山庄太郎メモリアルプロジェクト)

入賞作品展

入場無料

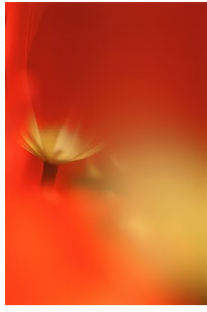
【会 期】2024年3月22日(金)～3月28日(木)
【会 場】「カメラのキタムラ 新宿北村写真機店」
6F イベントスペース (所在地/東京都新宿区新宿 3-26-14)
【時 間】10:00～21:00
【展示作品】グランプリ・特選・準特選 計 50 作品
※入選の50名様はお名前のみご紹介させていただきます。作品展示はありません。
※感染症の流行状況等により予定を変更する場合があります。最新の情報は秋山庄太郎写真芸術館ホームページ (<http://akiyama-shotaro.com/>) をご覧ください。

準特選

(ユース賞は応募時点で18歳以下の方の優れた作品に贈られます)



「紅雨」
高橋 一男 (岩手県)



「かくれんぼ...みつけた!」
羽田 茂穂 (山形県)



「ベルベットブルー」
遠藤 康彦 (福島県)



「卒業」
川崎 之子 (福島県)



「麗華」
木下 正夫 (群馬県)



「夏の装い」
住 由子 (埼玉県)



「春告草」
巻島 秀男 (埼玉県)



「スターマイン」
松井 正純 (埼玉県)



「しだれ」
落合 俊哉 (東京都)



「姉妹」
當麻 勝正 (東京都)



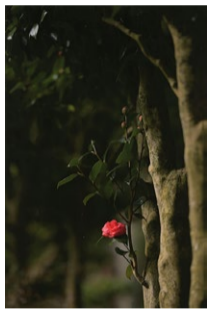
「マンション暮らし」
西岡 朝子 (東京都)



「静寂に一輪」
平林 勝利 (東京都)



「狭庭の貴婦人」
宮崎 雅栄 (東京都)



「つばきひとつ」
沖久典 (神奈川県)



「炎の女王」
小谷 真弘 (神奈川県)



「春のおとづれ」
八幡 雄紀子 (新潟県)



「夜に咲く花・月下美人」
関川 秀孝 (長野県)



「初恋の花」
山口 義文 (岐阜県)



「ファンタジー」
鈴木 義徳 (静岡県)



「純潔の花フリージア」
伊藤 秀夫 (愛知県)



「幸せな時間」
細田 浩 (愛知県)



「山里の初夏」
水野 徹 (愛知県)



「赤紫の旋律」
城田 清延 (三重県)



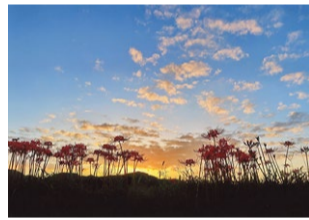
「生きる力」
中川 昭 (三重県)



「雪に埋もれて」
平野 久子 (三重県)



「気品」
梁井 英雄 (三重県)



「秋を奏でる」
藤田 文子 (滋賀県)



「立てば芍薬」
西本 正明 (大阪府)



ユース賞
「誇り」
藤本 凌海 (大阪府)



「真夏の妖精」
吉田 有里 (大阪府)



「清楚なほほえみ」
影山 和彦 (岡山県)



「白拍子(しらびょうし)」
上村 裕子 (岡山県)



「雨霧に咲く」
谷野 和恵 (山口県)



「崇高」
谷野 隆 (山口県)



「早春の妖精」
道士井 友子 (愛媛県)



「優美にほころぶ」
大西 展子 (福岡県)



「光の中で」
永富 治子 (福岡県)



「グラデーション」
矢頭 昭治 (福岡県)



「紅(べに)の誘惑」
後藤 秀彦 (大分県)



「何をみているの」
本村 智 (鹿児島県)

入選

※作品は秋山庄太郎写真美術館ホームページ (<http://akiyama-shotaro.com/>) でご覧いただけます

- | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 三谷 健 (北海道) | 須藤 康男 (埼玉県) | 黒木 正行 (神奈川県) | 松下 恭代 (静岡県) | 高瀬 凜 (大阪府) |
| 檜森 春華 (秋田県) | 青木 有里 (千葉県) | 安達 初美 (新潟県) | 大鹿 達朗 (愛知県) | 林 伶俐 (和歌山県) |
| 阿部 直美 (山形県) | 池田 幹人 (千葉県) | 二瓶 純緒 (新潟県) | 片岡 将 (愛知県) | 難波 修治 (岡山県) |
| 山田 順子 (福島県) | 植松 護 (千葉県) | 野崎 洋子 (新潟県) | 平野 美佐子 (愛知県) | 喜多 昌弘 (徳島県) |
| 川崎 孝一郎 (茨城県) | 菅野 隆一 (千葉県) | 星 正太郎 (新潟県) | 石井 正臣 (滋賀県) | 増田 邦彦 (香川県) |
| 山本 健 (茨城県) | 積田 美智子 (千葉県) | 渡邊 隆 (新潟県) | 吉田 也寸志 (滋賀県) | 吉川 航太 (愛媛県) |
| 川田 武男 (栃木県) | 泊り 忠昭 (千葉県) | 浅田 津夜子 (長野県) | 公文 啓一 (京都府) | 南 義実 (福岡県) |
| 渡辺 新一 (栃木県) | 大久保 優 (東京都) | 岩垂 誠 (長野県) | 高橋 宗尊 (京都府) | 都城 正樹 (福岡県) |
| 石綿 良全 (埼玉県) | 富永 賢 (東京都) | 唐澤 聖 (長野県) | 岡崎 美香 (大阪府) | 小池 菜々美 (熊本県) |
| 井之口 聡 (埼玉県) | 宮崎 久史 (東京都) | 田中 郁司 (岐阜県) | 北岑 順彦 (大阪府) | 児玉 さとみ (鹿児島県) |

実行委員会より

・ベテランによる洗練された作品に加え、若い方の応募が増えて作品のバリエーションがますます豊かになったように感じます。新しい視点の作品に出会えたことを嬉しく思います。今回は約 2500 点もの作品をご応募いただきました。魅力的な作品をたくさんご応募いただき感謝申し上げます。

・前回(第19回)の秋山庄太郎「花」写真コンテストのグランプリ・特選作品は、秋山庄太郎額装作品とともに、下記に寄贈させていただきました。

旭市立いいおか保育所 (千葉県旭市)
社会福祉法人 堤福祉会 特別養護老人ホーム らふたあヒルズ (岩手県大槌町)
代表委員 佐藤 卓 (カメラのキタムラ)

※各賞中の作者・委員・企業・団体等の敬称は略し、作品とも順不同で掲載させていただきました。
※印刷の都合により、実際の作品の色味とは異なる場合がありますことをご了承ください。

発行/秋山庄太郎「花」写真コンテスト実行委員会 ©
〒107-0062 東京都港区南青山 4-18-9 秋山庄太郎写真美術館
☎ 03-3405-8578